

(様式 5 : 全対象事業共通)

令和 6 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	大洲市地域課題解決に向けた再エネ導入実現可能性調査事業
補助事業者名	大洲市
補助事業の概要	エネルギー構造高度化と地域課題解決の両立に向けて、当市の特性を活かした木質バイオマス、小水力発電および肱南地区への再エネを導入するための実現可能性調査を実施した。
総事業費	70,026,917 円
補助金充当額	70,026,917 円
事業終了時点で達成すべき成果目標【必須】 (提案書から転記)	■地産地消木質バイオマスの拡大に係る実現可能性調査 ・検討結果による木質バイオマス導入施設の選定 1 施設以上 ■肱川を活用した小水力発電設備導入に係る実現可能性調査 ・検討結果による小水力発電設備設置地点の選定 1 箇所以上 ■肱南地区の再エネを活用した観光振興・レジリエンス向上に係る実現可能性調査 ・検討結果により次年度以降に事業化計画を検討する件数 1 件以上
事業終了時点で達成すべき成果目標の達成状況【必須】	■地産地消木質バイオマスの拡大に係る実現可能性調査 ・検討結果による木質バイオマス導入候補施設の選定 1 施設 ■肱川を活用した小水力発電設備導入に係る実現可能性調査 ・検討結果による小水力発電設備設置候補地点の選定 3 箇所 ■肱南地区の再エネを活用した観光振興・レジリエンス向上に係る実現可能性調査 ・検討結果により次年度以降に事業化計画を検討する件数 2 件
事業終了後、将来的に達成すべき成果目標【任意】 (提案書から転記)	■地産地消木質バイオマスの拡大に係る実現可能性調査 ・木質バイオマス利用設備の導入 1 施設以上 ・木質バイオマス利用設備を導入することで、豊富な森林資源を活用でき、市内林業の活性化、木材需要の増加、市内循環型の地産地消のエネルギーと資金の循環を計りながら、市民に対する理解度向上を促し、2030 年度までに木質系バイオマス賦存量の利用率 50%、2050 年までに 100%を目指す。 ■肱川を活用した小水力発電設備導入に係る実現可能性調査 ・小水力発電設備の導入 1 箇所以上 ・小水力発電設備を導入することで、支流の数が全国 5 位の肱川のポテンシャルを活かすと共に、投資における再エネ導入のシンボリックな取組として市民に対するエネルギー学習や親水機会の醸成を図り、小水力導入ポテンシャル発電率を 2050 年度までに

	<p>10%を目指す。</p> <p>■肱南地区の再エネを活用した観光振興・レジリエンス向上に係る実現可能性調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肱南地区における再エネ活用施策の事業化件数 2件以上 ・肱南地区の公共施設への再エネ活用施策の事業化を行うことで、市民の再生可能エネルギーに対する理解度をさらに向上させ、2030年度までに同エリアの再エネ導入率を10%、2050年度までに60%を目指す。 ・大洲市が率先して再生可能エネルギー発電設備を導入することで、地域内におけるエネルギー構造の高度化を図りながら、民間や家庭部門へ取組を広げ、2030年度までに温室効果ガスの排出量を基準年度である2013年度比46%削減することを短期的な達成目標とし、エネルギービジョンで定めたロードマップに則って推進を加速させ、2050年度には排出量ゼロを目指す。 								
<p>事業終了後、将来的に達成すべき成果目標の達成状況 【任意】</p>	<p>■地産地消木質バイオマスの拡大</p> <p>令和7年度に、域内の需要調査と導入設備の選定及び導入先の検討を行い、木質バイオマスの拡大に係る基本構想の策定を行うこととしており、引き続き取組を進める。</p> <p>■肱川水系を活用した小水力発電設備導入</p> <p>令和7年度に設備設置候補地3地点の概略設計を行うこととしており、設備導入に向け引き続き取組を進める。</p> <p>■肱南地区への再エネ導入</p> <p>令和7年度に設備設置候補地2地点の概略設計を行うこととしており、設備導入に向け引き続き取組を進める。</p>								
<p>補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 (※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="571 1292 839 1379">契約(間接補助)の目的</td> <td data-bbox="839 1292 1439 1379">再生可能エネルギー発電設備設置実現可能性調査業務委託</td> </tr> <tr> <td data-bbox="571 1379 839 1429">契約の方法</td> <td data-bbox="839 1379 1439 1429">公募型プロポーザル実施による随意契約</td> </tr> <tr> <td data-bbox="571 1429 839 1525">契約の相手方(間接補助先)</td> <td data-bbox="839 1429 1439 1525">パシフィックコンサルタンツ株式会社 愛媛事務所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="571 1525 839 1624">契約金額(間接補助金額)</td> <td data-bbox="839 1525 1439 1624">69,850,000円</td> </tr> </table>	契約(間接補助)の目的	再生可能エネルギー発電設備設置実現可能性調査業務委託	契約の方法	公募型プロポーザル実施による随意契約	契約の相手方(間接補助先)	パシフィックコンサルタンツ株式会社 愛媛事務所	契約金額(間接補助金額)	69,850,000円
契約(間接補助)の目的	再生可能エネルギー発電設備設置実現可能性調査業務委託								
契約の方法	公募型プロポーザル実施による随意契約								
契約の相手方(間接補助先)	パシフィックコンサルタンツ株式会社 愛媛事務所								
契約金額(間接補助金額)	69,850,000円								
<p>来年度以降の事業見通し</p>	<p>「大洲市エネルギービジョン」「肱南地区再エネ導入基本計画」「重点プロジェクト」に基づいたFS調査結果に沿って再エネ導入のための地産地消木質バイオマスの拡大に係る基本構想策定、肱川水系を活用した小水力発電設備導入に係る流量測定・概略設計、大洲城及び大洲まちの駅あさもやへの再エネ導入概略設計・諸条件整理を行い、次年度以降の再エネ導入を目指し当市のエネルギー構造高度化を図る。</p>								

(備考)

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 事業終了時点で達成すべき成果目標の欄、事業終了後、後年度で達成すべき成果目標には、それぞれ、補助金応募

申請書提出時に設定した、「①事業終了時点で達成すべき成果目標」、「②事業終了後、後年度で達成すべき成果目標」の記載を転記すること。

- 3 事業終了時点で達成すべき成果目標の達成状況、事業終了後、後年度で達成すべき成果目標の達成状況の記載については、それぞれに対応する形で、成果目標の達成状況及び達成状況についての評価を記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。